



東京医科歯科大学発 オープンイノベーション イニシアティブ 2021 vol.1

渡辺 守

東京医科歯科大学
理事・副学長

杉本 典史

(株)島津製作所
分析計測事業部

助川 直伸

(株)日立製作所
ライフ事業統括本部

土屋 卓敬

東京都
戦略政策情報推進本部

市村 功

ソニーイメージングプロダクツ
&ソリューションズ(株)
メディカルビジネスグループ

塩田 将司

日本電子(株)
(株)CeSPIA

東京医科歯科大学(TMDU)は、医療イノベーションの創出のために、民間企業との組織対組織の連携を推進しています。TMDUは、個々の研究者と民間企業との単発的な共同研究ではなく、複数の研究者・学内組織を巻き込んだプロジェクトを組成し、プロジェクトで得た成果を、着実に社会実装するためのマネジメント体制を強化しており、現在、多くの特色ある民間企業の皆様とプロジェクトを進めております。本セミナーでは、TMDUのオープンイノベーションの取り組みや、連携企業の皆様からのTMDUとの連携活動などについての講演と、企業が大学と連携する際のメリット、課題、進め方などについて議論するパネルディスカッションを実施いたします。

2021
2|22月
18:00 - 19:30

参加申込

<https://www.link-j.org/event/post-3268.html> ※要事前登録

主催

東京医科歯科大学 / 一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)

お問合せ

LINK-J事務局 E-mail:contact@link-j.org



参加無料

プログラム

時間	内容
18:00-18:10	TMDU オープンイノベーション機構長挨拶 TMDU のオープンイノベーションの取り組み紹介 渡辺 守 東京医科歯科大学 理事・副学長、オープンイノベーション機構長
18:10-18:20	TMDU と東京都のオープンイノベーションに資する機器共用の取組みについて 土屋 卓敬 東京都 戦略政策情報推進本部 戦略事業部 特区・戦略事業推進課 先端事業推進担当
18:20-18:30	産学連携による新しい共用機器運用方法の検討に関する活動紹介 杉本 典史 (株) 島津製作所 分析計測事業部 営業統括部 東京支社 産学官・プロジェクト推進室長
18:30-19:00	包括連携企業とTMDUとの連携の活動紹介(各社10分) 市村 功 ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ(株) メディカルビジネスグループ 研究開発シニアアドバイザー / Senior Principal Engineer 助川 直伸 (株) 日立製作所 ライフ事業統括本部 経営戦略本部長 塩田 将司 日本電子(株) 経営戦略室室長 兼 株式会社 CeSPIA 取締役
19:00-19:25	パネルディスカッション・質疑応答 パネリスト:市村 功 / 助川 直伸 / 塩田 将司 モデレータ:飯田香緒里 東京医科歯科大学 オープンイノベーション機構 副機構長、産学連携研究センター長、教授 / 曾山 明彦 LINK-J 理事兼事務局長
19:25-19:30	クロージング

登壇者プロフィール

渡辺 守 ワタナベ マモル

慶應義塾大学医学部卒業、大学院にて医学博士号取得。ハーバード大学医学部で研究後、慶應義塾大学医学部で臨床・研究を行う。東京医科歯科大学に新設された消化器内科に初代教授として赴任し、潰瘍性大腸炎・クローン病の臨床と「クリニカルサイエンス」を推進。日本炎症性腸疾患学会、日本小腸学会等を設立。文部科学大臣表彰 科学技術賞を受けた「腸上皮幹細胞オルガノイドによる潰瘍性大腸炎治療」をAMEDの資金を得て、FIH 開始目前であり、世界初の「オルガノイド医療」として注目されている。大学では研究、改革・連携担当理事・副学長、統合改革機構長、統合イノベーション推進機構長、オープンイノベーション機構長として、特に産学官民連携、大学間連携、東京都との連携を通じたイノベーションを推進。

土屋 卓敬 ツチャ タカヒロ

2019年4月より現職。2003年静岡県庁に入庁、企画広報や税務部門を経て2010年に東京都産業労働局へ派遣、都の産業施策に従事する傍ら都内の大学院でMBA取得。静岡県に復職後は、主に中小企業の経営支援施策や、(公財)静岡県産業振興財団において医工連携や県の医療健康産業研究開発センター(ファルマバレーセンター)の立上げ等に携わる。また、コーディネーターとして中小ベンチャー支援を通じた医療機器や体外診断薬等のマーケティング・海外展開支援等にも従事。その後、静岡がんセンターの勤務を経て、2019年東京都庁に入都、戦略政策情報推進本部において、創薬・医療分野のオープンイノベーション促進をはじめとする都の成長戦略に係る先端事業を担当。

杉本 典史 スギモト ノリフミ

1987年大阪大学卒業後、株式会社島津製作所入社。臨床検査市場、民間研究市場、官公庁・大学市場等、主に営業として、分析計測機器の販売に従事。営業部長経験後、2018年10月より現職。社会課題解決に向けたイノベーション実現を目指し、アカデミアや官公庁、自治体、民間企業との数々の共同研究等を手掛ける。

市村 功 イチムラ イサオ

2020年4月より現職。ソニー株式会社入社当初から20年近くにわたり、高密度光記録再生の研究開発に従事。Blu-ray Discの開発と物理フォーマット(ROM/R/RE/多層)策定において技術面で中心的な役割を担った経験を持つ。その後は医療・生命科学領域へと転じ、ソニーが得意とするイメージング及び光学技術を外科手術、診断、生命科学研究などへ展開する研究開発に取り組んできた。2017年から2019年にかけて、ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ株式会社メディカルビジネスグループ研究開発部門長及びソニーオリンパスメディカルソリューションズ株式会社取締役。現在は東京医科歯科大学 / ソニー包括連携の企業側研究代表を務める。

助川 直伸 スケガワ ナオノブ

1992年日立製作所入社、中央研究所にてスーパーコンピュータ、スケラブルビジネスサーバなど計算機科学の研究に従事。2009年日立アメリカ CTO / 研究部門長、2015年顧客協創活動の研究企画室長などを歴任。2017年よりヘルスケア事業部門に移り、経営戦略本部長として既存事業の育成や再編を推進すると共に、医療の現場ニーズに基づいたイノベーション探索として「医工連携」活動を開始。現在、難病支援デジタルサービス、ゲノム医療支援、医療現場の働き方改革など活動中。

塩田 将司 シオタ ショウジ

現在、日本電子株式会社経営戦略室室長兼株式会社 CeSPIA 取締役。東京工業大学大学院総合理工工学部エネルギー科学科修了後、三和総合研究所、アーサー・D・リトルの国内外のコンサルティング会社を経て、オートバイテル・ジャパン入社、最高執行責任者(COO)。その後、医用機器関連のベンチャー企業、海外系技術ベンチャー企業を経て、2011年に日本電子の子会社のJEOL Resonanceに入社。翌年、日本電子に転籍。営業戦略本部を経て経営戦略室配属。2019年4月より現職。2019年4月以降、株式会社 CeSPIA 取締役を兼務。専門分野は、経営戦略、事業企画、マーケティング。